

平成22年度第1回小牧市スポーツ振興審議会会議録

- 1 開催日時 平成22年8月27日(金)
午前10時～午前11時30分
- 2 開催場所 小牧市スポーツ公園「パークアリーナ小牧」 会議室A
- 3 出席委員 会長 山本道雄 職務代理者 佐藤史郎
委員 長尾英俊 委員 岩瀬勝美
委員 植木初秋 委員 鳥居馨
委員 舟橋巧 委員 江崎みゆき
- 4 欠席委員 委員 斎藤由美 委員 和嶋孝子
- 5 説明のため出席した事務局員
教育委員会
教育長 江口光広 教育部長 中嶋隆
教育次長 落合妙子 体育課長 福田勉
課長補佐 石黒博充 体育係長 奥村恒洋
主任 石田哲也
体育協会
事務局次長 井上武 管理事業係長 松本文弘
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議の内容
(1) 議事
議題第1号 平成21年度社会体育事業実施結果概要について
議題第2号 平成22年度社会体育事業実施計画について
議題第3号 小牧市スポーツ振興計画(パブリックコメント)の結果、並びに
答申について

(2) 報告・連絡事項
報告第1号 ジュニアクラブ化の現況について
報告第2号 平成21年度体育施設利用状況について
報告第3号 総合型地域スポーツクラブについて
報告第4号 平成21年度(財)小牧市体育協会事業報告ならびに収支決算に
ついて。

8 会議資料

- ・ 小牧市スポーツ振興審議会委員名簿
- ・ 小牧市スポーツ振興審議会条例
- ・ 平成21年度社会体育事業実施結果 概要
- ・ 平成22年度社会体育事業実施計画
- ・ 小牧市スポーツ振興計画（答申）
- ・ 平成22年度ジュニアクラブ設置状況
- ・ 平成21年度体育施設利用状況
- ・ 地域総合型スポーツクラブ設置状況
- ・ 平成21年度(財)小牧市体育協会事業報告

9 新任委員及び委員紹介

○事務局

7月31日をもって委員の任期が満了のため、再任の7名の方と新任の3名の方の辞令交付を行います。

（任期は平成22年8月1日から平成24年7月31までの2年）

《辞令交付》

10 あいさつ

○教育長

夏休みも終わりに近づき、愛日大会、全国大会に出場された方が多いようです。なかでも小牧中学校の新体操で、全国大会で4位というすばらしい結果でした。また舟橋さんがマスターズの水泳で大会新記録をだし、すばらしい成績を残しました。一生懸命取り組んでいただいた結果と思います。

しかし全体的に現在の世相を反映し、人と人との繋がりが薄くなってきているのか、社会全体での取りくみ、グループでの取り組みが少なくなったのか、社会全体で行うスポーツの役割が必要です。

小中学生の方が、社会人になってもスポーツに取り組んでいただき、市民の皆さんが色んな場面でのスポーツに取り組めるよう、事業を進めていきたいのでよろしくお願いします。

11 会長、同職務代理の選任について

○事務局

小牧市スポーツ振興審議会条例第4条1項の規定により、審議会に会長を置き、会長の選任については、委員の互選によって定めることになっています。意見はございませんか。

○委員

山本道雄氏に引き続きお願いしてはどうでしょうか。

○ 全委員

意義なし、の声あり。

○ 事務局

山本道雄氏にお願いしたいと思います。山本会長挨拶をお願いします。

○ 会長

指名されて光栄です。がんばってやっていきたいと思います。

小牧市のスポーツ振興会がさらに発展するように、皆様のご協力をおねがいします。

昨年我々もスポーツ振興審議会で、小牧市のスポーツ振興計画で小牧市のスポーツ振興計画はいかにあるべきかを1年間審議いたしました。これからの2年間答申に基づき行なっていきたいと思います。最近の問題も提起されておりますが、これから教育委員会に答申されますし、そういう立場でもあるので、また到達目標と数値目標として出ているような現状であります。

我々の小牧市のスポーツ振興会がさらに発展するように皆様のご協力をお願いしたいと思います。

○ 事務局

職務代理についても小牧市スポーツ振興審議会条例第4条3項の規定により会長が指名することになっています。

○ 会長

佐藤史郎委員にお願いしたいです。

○ 事務局

佐藤委員よろしくお願いします。

1 2 議事録署名人の選出について

○ 事務局

慣例について名簿の順に指名させていただきます。

第1回目なので長尾委員におねがいします。ただいまの出席委員は10名中、8名であり、過半数の出席であるので、規定により会議は成立します。

また「議事」の進行につきましては、規定により会長が会務を総理することになっておりますので、山本会長お願いいたします。

1 3 議事内容（要旨）

○ 会長

議事審議に入ります。議題第1号「平成21年度社会体育事業実施結果概要について」、議題第2号「平成22年度社会体育事業実施計画について」を一括議題とします。事務局から説明をお願いします。

○事務局

《議題第1号、第2号について、資料に基づき概要を説明した。》

○会長

説明は終わりました。議題第1号、第2号についてご質問はありませんか。

○委員

どれくらいの児童がスポーツに関わっているか数値的なことを把握したい。

○体育協会事務局

小中学生の子が、ジュニアクラブとジュニア育成クラブと重なることもあり、実人数の把握をしていないので、今後、細かく把握することを課題にしたい。

○委員

運動場の開放のところで中学が1と書いてありますが、後ろのページに夜間照明運動場が2校ありますがそれとの関連はどうですか。

○事務局

基本的体育施設の開放は昼間です。夜間については違った考えであります。夜間開放は社会体育施設の開放と同じ考えで、あくまでも一般の社会体育施設の解放と同じ考えで開放しております。

○委員

夜間とは別で昼間開放しているということですか。

○事務局

そういうことです。この1校は市内の応時中学校で運動場の開放をおこなっております。あくまでも、学校開放運営委員会のなかで、組織されたなかでの開放なのでご理解をお願いしたいと思います。

○会長

他に質問はございませんか。ないようでありますので、ただ今のご意見を参考にしてよいものを作ってください、議題第1号、2号を承認することによって次の議題にはいります。

議題第1号・第2号について承認された。

○会長

議題第3号「小牧市スポーツ振興計画(パブリックコメント)について」の結果並びに答申について。事務局から説明をお願いします。

○事務局

《議題第3号について、資料に基づき概要を説明した。》

○会長

説明は終わりました。

議題第3号について何かご質問はございませんか。

○会長

今は市に公開して意見を求めているのですか。

○教育長

最近はこのスポーツ振興計画に限らず、市の行政事業におきまして、運営計画等を作成する場合はパブリックコメントを実施いたしまして市民の意見をいただいています。しかしあまり意見はなかったという結果であります。

○委員

総合型地域スポーツクラブの設置と書かれているが、以前から活動している組織もありますが、総合型地域スポーツクラブの基盤となるエリア、小学校区とか中学校区などありますが、本来この計画に基づいて出てきたジュニアクラブ化の考え方との兼ね合い、住み分けはどうなっているのか、これらを総合的に考えて今後の小牧市のスポーツの在り方はどうお考えでしょうか。

○事務局

総合型地域スポーツクラブ設置する校区の考え方ですが、各振興会にも温度差がありまして、強制的ではないですが、16校区を移行できるところから移行していただきたいと、いう考えでクラブマネージャー会議などを開催し進めさせていただきます。特に振興会の活性化を、大きな目標としています。振興会によっては熱心に行っているところもあれば、そうでないところもあります。どうしても振興会の中で総合型地域スポーツクラブができない場合は、中学校区とかも考えざるをえないです。

次にジュニアクラブと総合型地域スポーツクラブの位置づけですが、現時点では確立されていないので、今後の大きな課題ではないかと考えております。

○教育長

質問されたことが、小牧市の若い世代に対するスポーツ振興の一番の課題だと思っております。総合型地域スポーツクラブは理想ですが、現在はそれぞれのスポーツは振興会が中心に行っています。競技種目が中心に構成されて、各小学校区で活動しています。今後はさらに活性化を目指し総合型地域スポーツクラブに移行できないか考えていますが、その基盤は振興会です。総合型地域スポーツクラブに力を入れすぎて、もともとあった地域のスポーツ振興会が弱体化しては、もともと子もないので現在のスポーツ振興会をベースに総合型地域スポーツクラブに移行できないかと考えております。総合型地域スポーツクラブがうまくいくようになれば、その中の一部がジュニアクラブという形で、小中学生が集まってきて望ましいクラブになり、地域での

若い世代のスポーツという形がとれるといいです。しかし実際そこまではいかず、中学校のほうがクラブ活動が盛んですから、中学校の子供が移行できる先が、小学校をベースにした総合型地域スポーツクラブでは若干無理があります。総合型地域スポーツクラブを進めるにあたって、地域の実状を加味しながらすすめています。もとのスポーツ振興会が弱体化してはいけないと思っています。

これらがスポーツに関しての大きな課題だと思っています。

○ 会長

総合型地域スポーツクラブというのは味岡小地区など発足している。現状はどうであるのか。

○ 事務局

この後に詳しい現状の報告をさせていただきます。各クラブいろいろな特色を持って開催されていまして、味岡地区だけ文科省の助成をいただいて設立されました。

○ 会長

もうすでに平成18年からスタートして、体育行政の中で非常に大きな問題のひとつである。数値目標50パーセント以上にするのは、総合型地域スポーツクラブの育成だと思う。前から目標をたてているが、今後さらに計画をたて、ノルマ的なことを達成する感じで取り組んでいただきたいと思う。

○ 委員

学校現場からいうと、ジュニアクラブが本登録、仮登録がストップしているのではないかと。この現状をどうするのか。

○ 事務局

仮登録の問題は、この2年間で早ければ今年度中に本登録にしていくと推進委員会のほうで議題になっておりますが、一つ問題がありまして、部活のほうに全部かわっていき、父母会の連携が保てるかということでもあります。

○ 委員

中学校では各部活動がジュニアクラブ化していると思います。その兼ね合いを先生方みなさん迷っていて、仮登録になっていると思います。学校の先生や地域でうまく調整しないとジュニアクラブがだんだん減っていくと思います。総合型地域スポーツクラブも、中学生の方は部活をやり、地域で子供は少なくなる、大人は高齢化することで振興会にも波があると思います。そこに若い人が入っているところは活性化しています。総合型地域スポーツクラブをつくるということになると中学生、小学生はクラブ活動をしています。そのスポーツをやっていない人をどうやって拾い出すかが必要です。その人たちをひっぱりだせばスポーツ化が進むと思います。

○ 委員

文科省は部活について重要な位置づけをしています、総合型地域スポーツ

クラブと別物で考えている。また土日に指導者として働く時、手当て基礎がちがうので、そのような考え方でいると難しいと思います。

我々のすることは、市民総スポーツ化であり、子供達がスポーツをできる環境を保証することだと思うのですが。最近若い先生が増え指導できる人が増えてきたので検討していただきたい。

○ 委員

地域の方がスポーツにということ子供たちのスポーツで、例えば三ッ渚小学校は春に校区スポーツレクリエーション大会があります。そこで一番の悩みとして子供会に要請をかけるのですが、最近子ども会に入っていない子供が増えてきています。また毎回同じ子が参加しています。問題は子供会に入っていない子が参加していないことです。子供会という組織のことも、どこかで少し話題にしていかないとスポーツをする子供たちが減っていくのではないかと思います。

○ 教育長

子供会の加入が減っているのは父兄さんが役員をやるのが敬遠されるということもあり、子供達はスポーツをする機会があればいつでも出てきます。何も役割のないイベントはすごい数で集まってきます。ですが日常的に自分が裏方をやらなければいけないという活動になりますと、子供会なんかは典型的に近いうちに役員をやらなければならないので、加入数は減ってくるという、やってもらえば参加する、という傾向があることを感じます。子供会をだけを通じて参加をよびかけるのは無理があると思います、他の例ですと組長さんを通じて通達しているので、子供会だけですとルートが限られると思います。

○ 委員

子供一般は区とは関係ない人も多いので、子供会での通達になってしまいます。

○ 会長

スポーツ振興計画には数値目標が提示されております。そういうからには10年間で短期的、長期的目標を立ててやると思いますが、例えばジュニア育成クラブなどについても、計画的にすすめて実施していただきたいと思います。振興計画が達成されるように我々も含めて頑張っていきたいと思うのでよろしくをお願いします。

これで第3の議題を終わりにしたいと思います。以上で議事は終わります。次に報告・連絡事項について、事務局からお願いします。

○ 事務局

◇報告・連絡第1号 ジュニアクラブの現況について
《資料に基づき概要を説明した。》

◇報告・連絡第2号 平成21年度体育施設利用状況について
《資料に基づき概要を説明した。》

◇報告・連絡第3号 総合型地域スポーツクラブについて
《資料に基づき概要を説明した。》

◇報告・連絡第4号 平成21年度(財)小牧市体育協会事業報告並びに収支予算
について
《資料に基づき概要を説明した。》

○会長

ただ今、報告がありましたが、何かご質問はありますか。
質問はないようであります。その他で何かありますか。

○事務局

小牧市スポーツ振興計画を、定例教育委員会に答申いたします。
よろしくお願いたします。

○会長

以上をもちまして、平成22年度第1回小牧市スポーツ振興審議会を
終了させていただきます。ありがとうございました。

スポーツ振興審議会を終了する

上記のとおり平成22年度第1回小牧市スポーツ振興審議会の議事の経
過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、議長及び出席者1
人が署名及び押印する。

平成22年 月 日

議 長

ⓐ

署名人

ⓐ